

◀はざ木越えに岩室村役場を望む

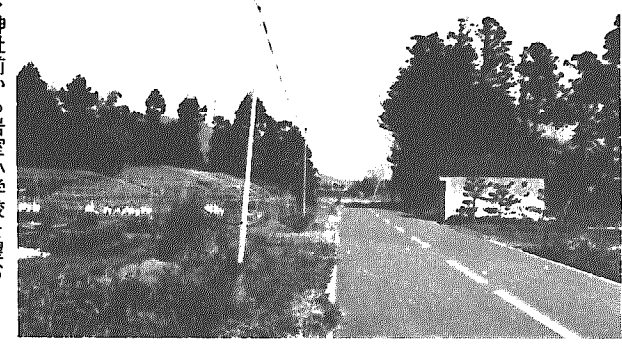


西中
●世帯… 五九世帯
●人口… 三〇一人

古くは中村、岡、牛島の三集落
が独立しており、その後集合して
中村といったようです。明治に入
り郡内に同名の地名があることか
ら西の字を冠して西中としたよう
です。昭和五十五年公民館が出来
て以来、岩室村役場、村民体育館
消防岩室分署など村の主要施設が
この地区に集中し、村行政の中心
と変わりました。

村のほぼ中央にある白鳥（し
ろとり）は村外の人を読めば、十
人中、九人はハクチョウと読む
のではないのでしょうか。南谷内
とともに読み誤りやすい地名の
部類に入ると思います。この地
区は村内で最も人口の少ない地
区です。そのためか、まとまり
もよく、コミュニティ活動も活
発です。

白鳥
●世帯… 八世帯
●人口… 三七人



▶神社前から岩室小学校を望む

◀この地区は歩道が完備されている



西長島
●世帯… 二二世帯
●人口… 一一五人

その昔は今の榑末広製菓のここ
ろに大島村として起り、その後
現在の位置に移り長島村と改めた
ようです。明治になって郡内に同
村名があることから西を付けて西
長島となりました。旧岩室村では
ここに村役場があり中心的存在で
した。現在県道の歩道工事が行わ
れており、そのグリーンベルトと
して再生したはざ木並木が美しい。

横曾根には鏡湖にまつわる「し
やれこきの娘と蛇」という伝説
があり、同地区に上蛇池（かみ
じゃけ）、下蛇池（しもじゃけ）
という名称が残っています。ま
た江戸時代末期には塾生五十人
を擁する菅井甘露の私塾、聚石
堂がありました。現在は、橋本
地区とともに酪農の盛んな地区
です。

横曾根
●世帯… 二九世帯
●人口… 一四四人



▶神社には伝説の大蛇を埋めたといわ
れる「蛇松」がある

西船越
●世帯… 28世帯
●人口… 158人



▲高畑の車田へ続く裏道の農家の柿
の木に冬、の景色があった…

地名は村上天皇の皇子桃井親王が居住の和納と船で往来
したことから船越となったと伝えられます。明治三十四年
までは横曾根・高畑など周辺十二地区を併せた船越村の
中心でした。旧岩室村と合併するとき、郡内に同名がある
ことから西の字を付けて西船越となったようです。現在は
水稲、野菜など幅広い農作物の産地となっています。



▲集落センター・火の見やぐらを望む

新谷
●世帯… 二三世帯
●人口… 二二八人

古くは信州の人、盲人葛都（つ
たいち）が開いた所といわれて
います。地味の肥えた米作地帯
で、広域農道九号線、村道菜新
谷線などの整備で交通至便な地
区に様相を変えてきました。
また近年、待望の集落センタ
ーが完成し、老人クラブ活動な
どコミュニティ活動が活発です。

◀広域農道九号線から油島を望む

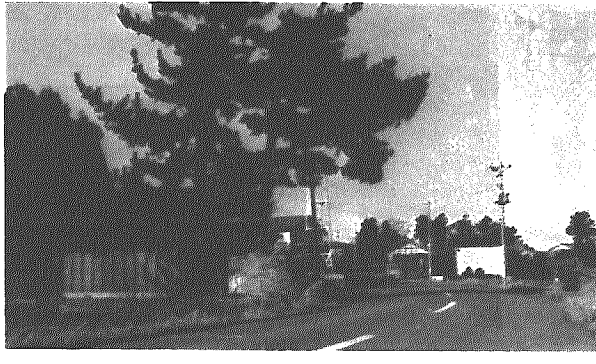


油島
●世帯… 二三世帯
●人口… 一〇四人

昨年待望の広域農道九号線が
間手橋（巻町）まで開通したこ
とにより、交通環境が一変した
感があります。純農業地域とし
て、地区のまとまりもよく近年、
集落センターも完成し、コミュ
ニティ活動も活発化してしまし
た。また、早くから子ども会活
動が盛んで、親子ソフトボール
大会を開いたりしています。

高畑
●世帯… 三三世帯
●人口… 一八六人

本村の中央北部に位置し、巻
町に隣接しています。地区内には
高畑、車田、植野新田の三集
落が混在しており、特に植野新
田は西川をはさんで巻町の島工
業団地に接しています。純農業
地域として農業の近代化が進み
大規模経営が行われています。
また、転換期を迎えた農業の対
応も早く、転作も盛んです。



▶夏井高畑線から公会堂を望む